

タワーマンション用エレベータシステム

株式会社 エレベータ研究所

# タワーマンションの特徴

- (1)タワーマンションは階床数が50階以上にも達することがある。
- (2)エレベータホールや通路が外気に開放されていないため、火災時に有害な煙が建物上部に充満して下端が下降して来て全館に有害な煙が拡散してくるため、安全のためには、火災発生階と直上階に限らず全館避難する必要がある。
- (3)火災時に安全・迅速なエレベータ利用全館避難を行うためには、  
避難に使用されるエレベータのサービス階をできる限り少なくする必要がある。
- (4)高齢化に備えエレベータの乗降がスムーズに行える車椅子兼用エレベータを採用する必要がある。

# エレベータシステム

54										1,50-54
53										1,50-54
52										1,50-54
51										1,50-54
50										1,50-54
49										1,45-49
48										1,45-49
47										1,45-49
46										1,45-49
45										1,45-49
44										1,40-44
43										1,40-44
42										1,40-44
41										1,40-44
40										1,40-44
39										1,35-39
38										1,35-39
37										1,35-39
36										1,35-39
35										1,35-39
34										1,30-34
33										1,30-34
32										1,30-34
31										1,30-34
30										1,30-34
29										1,25-29
28										1,25-29
27										1,25-29
26										1,25-29
25										1,25-29
24										1,20-24
23										1,20-24
22										1,20-24
21										1,20-24
20										1,20-24
19										1,15-19
18										1,15-19
17										1,15-19
16										1,15-19
15										1,15-19
14										1,10-14
13										1,10-14
12										1,10-14
11										1,10-14
10										1,10-14
9										1-9
8										1-9
7										
6										
5										
4										
3										
2										1-9
1										2-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54
速度 (m/min)	90	150	210	240	300	360	420	480	540	600
定員	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
台数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
サービス階	1-9	1,10-14	1,15-19	1,20-24	1,25-29	1,30-34	1,35-39	1,40-44	1,45-49	1,50-54
ウーループ	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	G10